

文部科学省 発！

教職員研修資料Webサイト集

～学び続ける教職員のみなさまへ～

本資料は、主に文部科学省が作成した教職員向け研修資料や、
研修の参考となる資料のWebサイトをまとめたものです。
様々な機会における研修や教職員自らの学びにご活用ください。

目次

1. <u>新学習指導要領のもとでの授業づくりに向けて</u>	3
2. <u>情報教育</u>	4
3. <u>外国語教育</u>	8
4. <u>道徳教育、人権教育</u>	12
5. <u>キャリア教育</u>	13
6. <u>特別支援教育</u>	14
7. <u>幼児教育</u>	16
8. <u>健康教育</u>	17
9. <u>食育</u>	18
10. <u>産業教育</u>	19
11. <u>生徒指導</u>	20
12. <u>学校安全</u>	22
13. <u>地域と学校の連携・協働</u>	23
14. <u>生命（いのち）の安全教育</u>	24
15. <u>男女共同参画</u>	25
■ <u>独立行政法人教職員支援機構(NITS)</u>	26
■ <u>独立行政法人特別支援教育総合研究所(NISE)</u>	27
■ <u>「教職員研修に関する主な提言等について」(令和4年8月通知)掲載サイト</u>	28



1. 学習指導要領のもとでの授業づくりに向けて

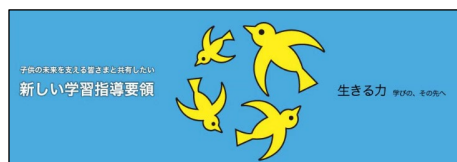
▼ 授業改善のための参考資料（教職員向け）

学習指導要領では、主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善を通じて、3つの資質・能力（「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力」「学びに向かう力、人間性等」）をバランスよく育成することを目指しています。本サイトでは、教職員の皆さまの学習指導や学習評価に当たって、参考となる資料をご紹介します。

▼ 学習指導要領の趣旨の実現に向けた個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実に関する参考資料

学習指導要領に基づいた児童生徒の資質・能力の育成に向けて、ICTを最大限活用し、これまで以上に「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実し、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善につなげるとともに、カリキュラム・マネジメントの取組を一層進めるに当たり、留意することが重要と考えられる内容を学習指導要領の総則の構成に沿ってまとめた資料です。

▼ 学習指導要領「生きる力」



令和2年度から順次、新しい学習指導要領がスタートしています。本サイトでは、新学習指導要領の基本的なことから、改訂の詳しい内容、授業改善のための参考資料などをご紹介します。



2.情報教育（全般）

▼文部科学省「教育の情報化の推進」HP

教育の情報化の推進に関する情報を集約している文部科学省のHP。

小学校プログラミング教育、情報モラル教育等に関する、文部科学省作成研修教材等へのリンクのほか、教員のICT活用指導力のチェックリスト、学校における教育の情報化の実態等に関する調査、各種事業についても掲載しています。

▼教育の情報化に関する手引ー追補版ー(令和2年6月)

学習指導要領の下で、教育の情報化が一層進展するよう、教師による指導をはじめ、学校・教育委員会の具体的な取組の参考にさせていただくための手引。各学校段階・教科等におけるICTを活用した指導の具体例等を掲載しています。



▼教員のICT活用指導力チェックリスト

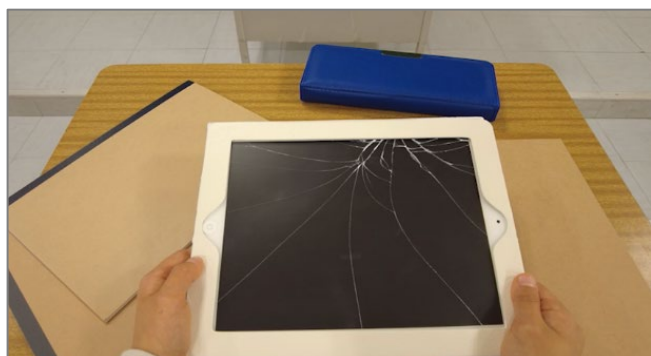
ICTを効果的に授業で活用することによる「わかる授業」の実現のためには、ICT環境の整備はもとより、その環境を活用する教員のICT活用指導力の向上が必要不可欠です。4項目でICT活用指導力を測ることができます。

情報教育（情報モラル教育）

▼情報化社会の新たな問題を考えるための教材

＜児童生徒向けの動画教材、教員向けの指導手引き＞

学校における情報モラルに関する指導を行う際に役立つ児童生徒向けの動画教材と手引書。
シナリオスライド・モデル指導案・板書例・ワークシート例・アンケート例・カード教材等も添付しています。



⑱学習用タブレットの上手な使い方



⑳思ったままSNSに送信しただけなのに

シナリオスライド

導入編		【シーン1】タブレットが配付される 小学校4年生のさとしさん、学校で学習用のタブレットが配られました。これからはこのタブレットを使って、友達と一緒に勉強をしたり、作品をつくり、調べ物をしたりする予定です。
01:02 ～		【シーン2】タブレットを壊してしまう 配られたタブレットを、さっそく使いはじめました。先生からは「乱暴な使い方はしないで、大切に使いましょう」と言われていたが……。 ★考えるストップポイント① (01:37)
01:46 ～		【シーン3】IDとパスワードを覚えてしまう 授業中に、タブレットを使ってドリルアプリで勉強をしていました。となりの席の友達からIDとパスワードを覚えてしまった。教えてしまいますが……。 ★考えるストップポイント② (03:50)
03:58		【シーン4】自宅学習で、危険な情報へアクセスする

板書例

アンケートけっか スマートフォンやタブレットを おとしたり、きずつけたりした ある <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/>	タブレットを上手に使うためには どんなこと気をつければよいか かんがえよう
【こわさないためにはどうすればよかったかな?】 ・タブレットの上にものをおとさない ・つくえの上をちらかしたままにしない	・タブレットが入ったかばんをふりまわさない など
【やってはいけないことはなんだろう?】 ・IDとパスワードを人におしえない ・やそくをやぶって、一人でどうを見ない	・かかってにデータをけさない ・むやみにどうかをひらかない など
【どんな上手なつかいかたができるだろう?】 ・いろいろのことをしらべる ・かんがえたことをはっぴょうする	・しらべたことをまとめる など

モデル指導案

学習活動	指導のポイント
【問題の発見：5分】 1. 事前アンケート（P34を活用）の結果を確認する。 ・スマートフォンやタブレットを落としたり、傷つけたことがある人数。 2. 本時のめあてを理解する。 タブレットを上手に使うためには、どのようなことに気をつければよいか考え、自分のめあてを決めよう	・普段、どのような場所でスマートフォンやタブレット、ゲーム機などを使っているかについて確認し、共有する。
【問題の確認と解決方法の話し合い：30分】 3. 【シーン1】タブレットが配付される 【シーン2】タブレットを壊してしまう までの動画を視聴 ★考えるストップポイント① (01:37) 「こわさないためには、どうすれば良かったかな?」	<導入動画> さとしさんが学校や家でタブレットを使うときのお話です。どのようなことに気をつければよいか、考えながら見てみましょう。

カード教材

①	②
家族とのグループ で発信してもよいらおう	友達とのグループ で発信してもよいらおう
③	④
限られた知り合いの グループ で発信してもよいらおう	不特定多数の人が 見られる SNS で発信してもよいらおう



情報教育（プログラミング教育①）

▼小学校プログラミング教育に関する研修教材

プログラミング教育に初めて取り組む教員を含め、プログラミング教育を担当する教員がねらいや育む資質・能力、指導例などや基本的な操作等を解説した、映像教材とテキスト教材です。



▼小学校を中心としたプログラミング教育ポータル



▼小学校プログラミング教育の手引

学習指導要領や同解説で示しているプログラミング教育についての基本的な考え方をわかりやすく解説しています。



文部科学省・総務省・経済産業省と民間企業等が連携して設立した「未来の学びコンソーシアム」が運営するポータルサイト。具体的な指導事例・教材情報・自宅で学べる小学生向けコンテンツ等を掲載しています。

情報教育（プログラミング教育②）

▼中学校技術・家庭科（技術分野）

「D 情報の技術」におけるプログラミング教育実践事例集

学習指導要領において、内容の充実が図られた

- (1) 生活や社会を支える情報の技術
- (2) ネットワークを利用した双方向性のあるコンテンツのプログラミングによる問題の解決
- (3) 計測・制御のプログラミングによる問題の解決

における優れた取組を紹介しています。

▼高等学校情報科「情報Ⅰ」・「情報Ⅱ」教員研修用教材

学習指導要領において、新設された「情報Ⅰ」及び「情報Ⅱ」について、都道府県等の研修や担当教員が個人で活用できるよう、ワークシート・サンプルコード・サンプルデータなどを掲載した、教員研修用教材です。



3. 外国語教育（全般）

▼外国語教育はこう変わる！

学習指導要領の改訂により小学校・中学校・高等学校の外国語教育がどのように変わっているかを、モデルとなる授業のダイジェスト動画や、有識者・現場教員のインタビュー・対談動画で解説しています。10～15分で編集され、PC、スマホ、タブレットで視聴が可能な動画集です。



▼文部科学省 外国語教育HP

外国語教育に関する情報を集約している文部科学省のHP。学習指導要領解説、研修用資料、文部科学省作成教材、動画・音声ファイル等へのリンクのほか、各年度の英語教育実施状況調査、英語教育改善プランや各種事業も掲載しています。

A screenshot of the MEXT YouTube channel page. The page title is '外国語教育はこう変わる！' (How Foreign Language Education is Changing!). It shows a list of four video thumbnails with their titles and durations. The first video is '言語活動を通じた指導（授業編）1 ～単元第1時 新しい表現の習得及び単元ゴールの設定 大分県佐伯立上堅田小学校 第5学年外国語科 単元「修学旅行の行き先を校長先生にプレゼンしよう」' with a duration of 16:20. The second video is '言語活動を通じた指導（解説編）1 ～大分県佐伯立上堅田小学校 第5学年外国語科 単元「修学旅行の行き先を校長先生にプレゼンしよう」 中屋敷亜美教諭・Owens, Jonathan Louis...' with a duration of 24:12. The third video is '外国語教育における小中連携 必要性和ポイント' with a duration of 24:50. The fourth video is 'Can-Do形式の学習到達目標作成とその活用' with a duration of 25:24. At the bottom left, there is a 'チャンネル登録' (Subscribe) button and the text '77本の動画・209,981回視聴・最終更新日: 2022/07/28'.



外国語教育（小学校①）

▼小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック

小学校における外国語教育についてぜひ理解しておいていただきたいことを、基本編、授業研究編、実践編、実習編、理論編、研修指導者編の6つのカテゴリで整理したガイドブック。対応するYoutube動画もmextチャンネルに掲載されています（下欄参照）。

▼発音トレーニング (mextチャンネル内)

「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」の「発音トレーニング」に掲載されている発音のうち、特に日本人が苦手とされているものや日本語と発音が違うものを取り上げた動画教材です（「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」p.138～141を参照）。先生方が楽しく英語の発音を練習できるよう工夫しています。



▼Small Talk[スモール・トーク] (mextチャンネル内)

「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」で解説されている、Small Talk（2時間に1回程度、帯活動で、あるテーマのもと、指導者のまとまった話を聞いたり、ペアで自分の考えや気持ちを伝え合ったりすること）について、動画でポイントを紹介する研修教材です（「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」P.130～134を参照）。

外国語教育（小学校②）

▼「新学習指導要領に対応した小学校新教材説明会」（平成29年9月21日開催）

小学校新学習指導要領対応教材"We Can!"の特色と使用方法について、平成29年9月21日に行われた教材説明会の様子を動画で見ることができます。教材の特色、小中高の連携、デモンストレーションの3部に分かれています。



▼新学習指導要領に対応した小学校外国語教育新教材について

小学校新学習指導要領対応教材"Let's Try!"および"We Can!"の児童用冊子、年間指導計画例のほか、活動例、学習指導案等の参考資料を提供しています。「新学習指導要領に対応した小学校新教材説明会（平成29年9月21日開催）」の説明資料も掲載しています。

▼小学校外国語活動・外国語教材ダウンロード専用サイト

小学校新学習指導要領対応教材"Let's Try!"および"We Can!"の児童用冊子・教師用指導者・デジタル教材・ワークシートや指導書をダウンロードできる専用サイト。※IDとパスワードが必要。学校で把握されていない場合は設置者の教育委員会事務局や私立学校主管課、附属学校事務主管課等にお尋ねください。

外国語教育（中学校・高等学校）

▼各中・高等学校の外国語教育における「CAN-DOリスト」の形での 学習到達目標設定のための手引き

各学校において、学習到達目標を「CAN-DO リスト」の形で設定し、活用するにあたっての参考となるよう作られた手引きです。学習指導要領に基づき、生徒に求められる英語力を達成するための指導と評価の改善に向けた取組にご活用ください。

▼高等学校外国語科におけるパフォーマンステスト参考資料

学習指導要領が目指す「指導と評価の一体化」の充実に向けて、参考となるよう作成したものです。「話すこと」や「書くこと」の発信力を測るパフォーマンステストを実施する際にぜひご活用ください。

▼中学校外国語：移行期間における 指導資料（小中接続・帯活動）

中学校の「小中接続」「帯活動」に係る指導資料を紹介しています。小学校での外国語学習との円滑な接続を図ること、また中学校学習指導要領への移行にあたり、「話すこと [やり取り]」の能力を少しずつ身に付け、増加すると思われる語に触れることができるようにすることを目的に作成されています。



▼新学習指導要領対応 中学校外国語教材『Bridge』

令和2年度に中学校第1学年・第2学年に在籍する生徒を対象とした文部科学省作成教材です。令和3年度から始まっている中学校学習指導要領において追加された新しい文法事項を、英語で読んだり書いたり話したりするコミュニケーションを通して移行期間中に学習できるよう作成されています。



4. 道徳教育、人権教育、消費者教育

▼道徳教育について

各学校での「考え・議論する道徳」の充実を支援するために文部科学省で作成した授業映像による実践例紹介、問題解決的な学習やいじめを扱う授業案などの各教育委員会提供の実践事例等を掲載しています。児童生徒の実態に応じて、多様な創意工夫を生かした授業づくりを進める際にご活用ください。



▼人権教育についての基礎資料

各学校・教育委員会における人権教育の取組を支援していくため、人権教育についての資料を掲載していますので、ぜひご活用ください。

▼各人権課題に関する参考資料集

「同和問題」や「HIV感染者・ハンセン病患者等」など、各人権課題に関する参考資料をまとめています。

▼消費者教育について

各学校・教育委員会における消費者教育の取組を支援していくために文部科学省や消費者庁で作成した教材や、授業の指導案の作成支援等を行う「消費者教育アドバイザー」制度を掲載していますので、ぜひご活用ください。

5. キャリア教育

▼キャリア教育（進路指導）の更なる充実のための実践に役立つ資料

キャリア教育のさらなる充実に資するため、実践に役立つ資料を作成しています。キャリア教育全般に関わることや、「キャリア・パスポート」の具体的な活用事例等を掲載していますので、研修等でご活用ください。

（国立教育政策研究所HP）



▼キャリア教育 先生応援ページ

小学校、中学校、高等学校におけるキャリア教育に関する手引きやパンフレット、実際のキャリア教育体験活動の事例集等を紹介しています。



6. 特別支援教育①

▼はじめて通級による指導を担当する教師のためのガイド

通級による指導について、担当となることが分かった時から年度末の引継ぎまで、1年間の流れに沿って、担当としての役割を示し、具体的な場面を想定した16の実践例を紹介しています。障害の捉え方や指導・支援を行う際のポイントなど、通級による指導はもちろん、通常の学級における指導・支援にも参考となります。



▼障害のある子供の教育支援の手引

～子供たち一人一人の教育的ニーズを踏まえた学びの充実に向けて～

障害のある子供の適切な就学先決定や見直しが行われるよう、各教育委員会や学校が就学先を決定するまでのプロセスで重視すべき点や、就学後の障害種に応じた教育的対応等についてまとめています。

▼聴覚障害教育の手引き

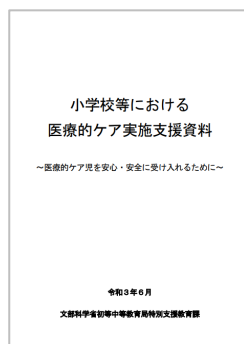
聴覚障害教育について、歴史や意義、言語指導や多様なコミュニケーションの方法、発達段階や特別支援教育の場ごとの具体的な指導の例や指導力を向上させる取組についてまとめています。

▼障害理解に関する資料

一人一人の教育的ニーズに応じた教育が行えるよう、障害理解や障害に配慮した教育に資する資料をまとめています。

特別支援教育②

▼小学校等における医療的ケア実施支援資料



～医療的ケア児を安心・安全に受け入れるために～

学校や教育委員会等が、医療的ケアに関する体制整備を行う際に参考となるよう、基本的な考え方やケアごとの対応についてまとめています。

▼特別支援学校学習評価参考資料

特別支援学校小学部・中学部・高等部で学習評価を行うにあたって、観点別学習状況の評価を実施する際に必要となる評価規準の例やそれを作成する際の手順等をまとめています。

▼交流及び共同学習ガイド

障害のある子供と障害のない子供、あるいは地域の障害のある人とが触れ合い、共に活動する交流及び共同学習の実施の際のポイントや、具体例などをまとめています。

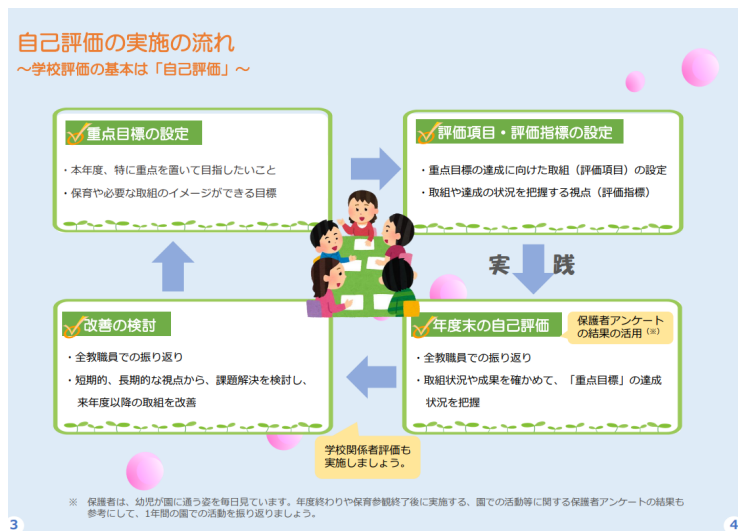
▼障害者の生涯学習啓発リーフレット「だれでもいつでも学べる社会へ」

学校を卒業してこれから社会へ出ていく生徒の皆さんを対象に「わかりやすい版」として作成したものです。ぜひ、授業等で、生涯学習について考えるきっかけとしてご活用ください。

7. 幼児教育

▼「新しい先生とともに」

平成16年3月に、幼稚園新規採用教員研修（現初任者研修）の園内研修における研修指導員のための手引きとして作成したものです。事例も掲載されていますので、研修の際にご活用ください。



▼幼児教育・研修について

「指導計画の作成」「障害のある幼児などの状態に応じた指導を行うための体制」等の動画等を掲載しています。

また、文部科学省の委託事業で作成した「学校評価」に関する研修資料も掲載しておりますので、併せてご活用ください。

8.健康教育

▼学校におけるアレルギー疾患対応資料 (mextチャンネル内)

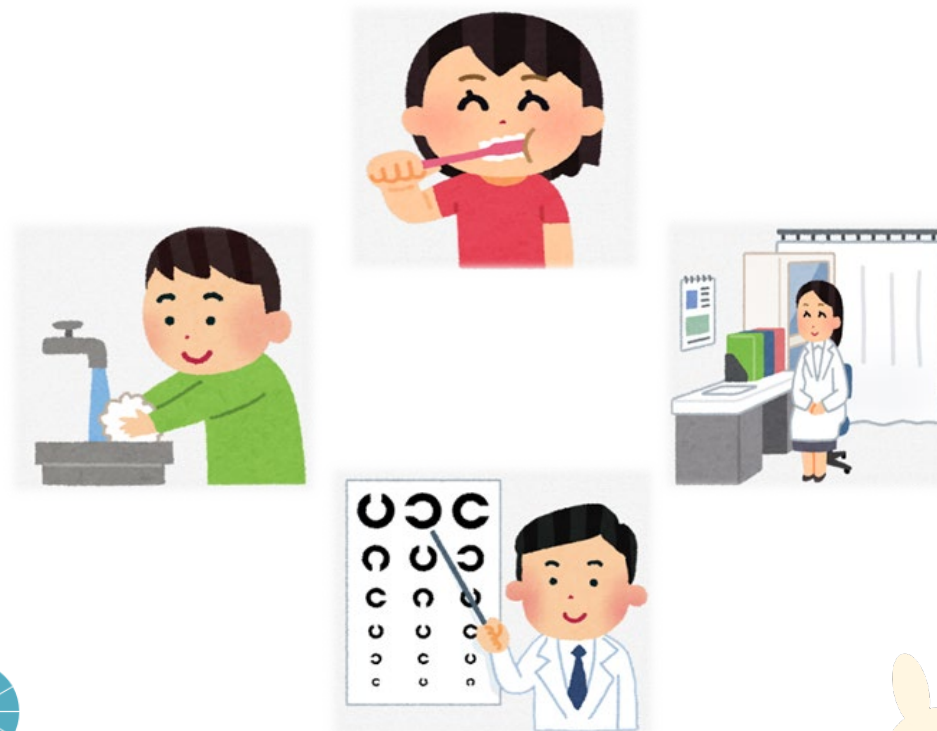


学校におけるアレルギー疾患対応の基本的な考え方や、食物アレルギーに関する基礎知識、学校生活上の留意点、緊急時の対応などを紹介しています。



▼学校保健の推進 (まとめ)

学校における保健管理や保健教育を充実するための取組や通知、参考資料等を紹介しています。



9.食育

▼食に関する指導の手引き

食育基本法、学校給食法、学校教育法に基づく学習指導要領等を踏まえ、学校における食育を推進する観点から、学校における食育の必要性、食に関する指導の目標、食に関する指導の全体計画、食に関する指導の基本的な考え方や指導方法、食育の評価について示しています。

▼学校における食育の推進・学校給食の充実

子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けることができるよう、学校においても積極的に食育に取り組んでいくことが重要となっていることから、食に関する指導の充実や、食育の生きた教材となる学校給食の充実を図るための制度や通知、活用いただける教材等を紹介しています。



10.産業教育

▼GAP学習指導の手引き（GAP学習用指導書）

平成30年度文部科学省委託事業「専門高校の魅力発信に関する調査研究事業」において、GAP（農業生産工程管理）学習推進のための「GAP学習指導の手引き（GAP学習用指導書）」と「GAPテキスト（GAP学習用副教材）」を作成しました。

▼教職員向け HACCP学習指導の手引き

令和元年度文部科学省委託事業「専門高校の魅力発信に関する調査研究事業」において、農業高校及び水産高校向けにHACCP（危害要因分析・重要管理点方式）学習推進のための「教職員向けHACCP学習指導の手引き」と「生徒向けHACCPテキスト」を作成しました。

▼新たな看護師等養成カリキュラムに対応した指導の手引き

保健師助産師看護師学校養成所指定規則の改正に伴い、高等学校における教育内容が変更されることから、その円滑な実施のため、臨地実習の効果的な実施や主体的な学びを喚起する学習のための指導法等をまとめた参考資料を作成しました。

▼福祉科・看護科 資料動画（mextチャンネル内）



福祉の生活支援技術・医療的ケアの動画教材を、令和元年度の教育課程研究指定校事業（三重県立伊賀白鳳高等学校）研究成果から抜粋して掲載しています。看護技術に関する教材として作成・配布したDVD「看護科資料（平成15年 文部科学省）」について、動画部分のファイル形式を更新し掲載しています。

11. 生徒指導①

▼『生徒指導リーフ』シリーズ

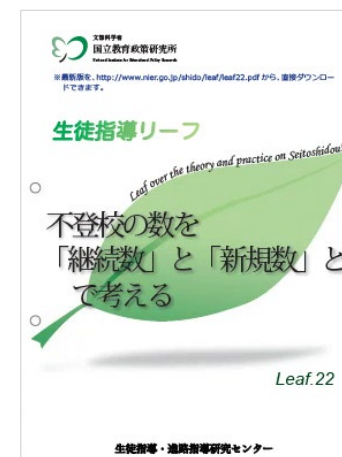
生徒指導に関して、理解しているようでいながら、実は十分に説明されてはこなかった事柄、新しい概念や手法などにスポットを当てピンポイントで解説や提案を行う生徒指導の資料です。

▼初任者教員向け生徒指導資料

「児童(生徒)理解」をするためには何をすべきか、「授業の中で生徒指導をする」とはどういうことなのか、「ホウ・レン・ソウ(報・連・相)」はなぜ必要なのかなどについて簡潔に解説している、初任者教員向けの資料です。

▼生徒指導に関する研修・参考資料(「生徒指導提要」等)

生徒指導に関する学校・教職員向けの基本書として、小学校段階から高等学校段階までの生徒指導の理論・考え方や実際の指導方法等を、時代の変化に即して網羅的にまとめた「生徒指導提要」等の資料を掲載しています。



生徒指導②

▼教師が知っておきたい子供の自殺予防

自殺予防に関して知っておいていただきたい基礎知識を中心にまとめたものです。

▼子供の自殺が起きた時の緊急対応の手引き

子供の自殺が起きたときの、主に数日以内の事後対応について解説したものです。

▼子供に伝えたい自殺予防

「教師が知っておきたい子供の自殺予防」、「子供の自殺が起きたときの緊急対応の手引き」に続くものとして、子供を直接対象として自殺予防教育を行うことを計画している場合に、その実施に際しての留意点と、その具体的な進め方についてまとめたものです。

▼学校・教育委員会等向け虐待対応の手引き

学校や教育委員会等の関係者が虐待と疑われる事案について、迷いなく対応に臨めるよう具体的な対応の在り方を示したものです。

▼学校現場における虐待防止に関する研修教材

具体的な虐待対応のケースを取り上げ、必要な対応のポイントや関係法令を解説しており、学校等における虐待対応の実践的な研修に資する教材です。

12. 学校安全

▼ 教職員のための学校安全e-ラーニング

教職員を志す学生から管理職までのキャリアステージ別に、学校安全に関して習得しておくべき事項を整理。各学校・教育委員会の研修や大学の講義等で活用することを目的とした教材です。

コース名称	対象者	学習目標	コース選択
基礎研修 ①～③	教職員を目指す学生等	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校安全に関する基礎的知識を身に付けている。 	基礎研修① 基礎研修② 基礎研修③
初任者等向け研修	教職員となって1年目からおおむね5年目程度の方	<ul style="list-style-type: none"> ● 児童生徒等に、安全教育を実施することができる。 ● 危機管理マニュアルの内容を理解し、マニュアルに沿って行動できる。 	初任者等向け研修
中堅教職員向け研修	教職員歴がおおむね6年以上で、各学校園において中堅となって活動する教職員	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校安全推進の中核となり、学校安全計画の策定・見直し、危機管理マニュアルの原案作成・改善、各種学校安全活動の企画・調整・評価、校内研修の企画・推進などを行うことができる。 	中堅教職員向け研修
管理職向け研修	管理職、又はそれに準ずる立場にある教職員 リーダーシップを発揮して、校内における学校安全の活動を推進することができる。	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校安全の活動推進に当たり、家庭・地域、関係機関等との連携・協働を推進することができる。 ● 事件・事故・災害等の発生時に、的確な状況判断・意思決定を行うことができる。 	管理職向け研修

▼ 文部科学省 学校安全ポータルサイト

学校安全のために、文部科学省や都道府県等で実施している取組やこれまでに作成した資料などを掲載するとともに、各地域で取り組まれている学校安全の実践事例等を共有し、防災教育を含む安全教育の更なる充実を図るために、様々な情報発信を行っています。



13.地域と学校の連携・協働

▼コミュニティ・スクールの在り方等に関する検討会議 最終まとめ（令和4年3月14日）

平成29年の地教行法改正法附則において、「施行後5年を目途として、学校運営協議会の活動の充実及び設置の促進を図る観点から、学校運営協議会の在り方について検討を加え、必要があると認めるときは、その結果に基づいて所要の措置を講ずる」とされたことから、有識者による「コミュニティ・スクールの在り方等に関する検討会議」を開催しました。

本検討会議で取りまとめられた「最終まとめ」では、今後のコミュニティ・スクールの在り方や推進方策等について、提言がなされています。

▼お伝えします!! コミュニティ・スクールの魅力

コミュニティ・スクールのよさや魅力、実際の学校運営協議会の様子を動画でご紹介しています。



▼コミュニティ・スクールと地域学校協働活動関連資料・パンフレット等

研修用資料や調査研究報告（「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」等）を掲載しています。



14.生命（いのち）の安全教育

▼生命（いのち）の安全教育

生命（いのち）を大切に、子供たちが性暴力の加害者、被害者、傍観者にならないよう、全国の学校において「生命（いのち）の安全教育」を推進することになりました。このたび、文部科学省と内閣府が連携し、有識者の意見も踏まえ、生命（いのち）の安全教育のための教材、動画教材及び指導の手引きを作成しました。

児童生徒の発達の段階や学校の状況を踏まえ、各学校の判断により、教育課程内外の様々な活動を通じて本教材を活用することが可能です。

また、教材の内容については各学校や地域の状況等に応じて適宜内容の加除や改変を行った上での使用も可能ですので、積極的な活用をお願いします。

幼児向け教材例

みすぎでかくれるところは
じぶんだけの
だいじなところだからだよ

中学生向け教材例

性暴力とは？

性暴力とは、あなたが望まない性的な行為のことです。
相手が恋人や家族、顔見知りだったとしても、あなたが望まない性的な行為はすべて性暴力です。

- 相手がいやがっているのに、性的な言葉を言ったり、体を触ったり、見せつけたりするなど、性的な言葉や行動で人を傷つけることは性暴力です。
- 体に触る暴力だけが性暴力ではありません。
- 性別にかかわらず被害にあいます。

体に触る性暴力

体に触らない性暴力

- 悪いのは加害者です。
- 被害にあった人は悪くありません。
- どんな理由があっても性暴力は決して許されません。

小学生向け教材例

SNSを使うときに気をつけること

SNSでやりとりしている相手は
本当に信らいい人なのかな？

高校生向け教材例

性暴力が起きないようにするためには

性暴力の被害者と加害者を生まないためには、自分を大切に、相手も大切にして、相手とよりよい人間関係をつつていくことがとても大事です。

よりよい人間関係をつくることは、性暴力を防ぐことにつながっていきます。

自分を大切に

相手を大切に

暴力をゆるさない

SNS等を通じた被害を例にすると...

自分の下着姿や裸の写真を撮ったり、送ったりしない

相手の下着姿や裸の写真を送らせたり、SNSに投稿したりしない

誰かの性的な写真が送られてきたら、その友達に伝えて信頼できる人に相談しよう



15.男女共同参画

▼男女共同参画の推進に向けた教員研修モデルプログラム

初等中等教育の学校現場における男女共同参画について、教員自身の「無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）」への気づきを促し、男女共同参画の基本理念や意義を整理するとともに、日常の教育活動や学校運営などを男女共同参画の視点から捉え直し、自身の指導のヒントにつながる教員向けの研修プログラムです。

実施の手引き、動画教材、ワークシート等を掲載しています。

▼学校と地域で育む男女共同参画の促進

小・中学生を対象に、男女の尊重や自分を大事にすることの理解、固定的な性別役割分担意識解消の理解を深める教材及び指導の手引き等を作成しました。

ご存じですか？

「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」とは？

無意識のうちにとらわれている思い込みや偏ったものの見方のことです。これらは知らないうちに言動に表れて、人を傷つけたり、組織のあり方に影響を及ぼしたりすることがあります。
「無意識の思い込み」は、環境や経験を通してつくられるもので、誰にでもあるものです。まずはこれらに気づくことが大切です。

●「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」や固定的な性別役割分担意識の事例

家事・育児・介護は女性のほうが向いている	管理職は男性のほうが向いている	夫は外で働き、妻は家庭を守るべきである
----------------------	-----------------	---------------------

「女性はこうあるべき」「男性はこうあるべき」あるいは「女性ならこうすべきではない」「男性ならこうすべきではない」といった性別による固定的な思い込みはないでしょうか？

●教育の場で起こる「無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)」 ケースのご紹介
～学校行事(体育祭)～

右のイラストは、体育祭の様子です。
もうすぐ、綱引きが始まります。
男性教員「用具係の男子は綱を早く運んで」

このイラストをみて、男女共同参画の視点から、気づくことはありますか？
周りの人と気づいたことを話し合ってみてください。

解説は、文部科学省HPからご覧いただけます。

らしさってなんだろう？

「男なんだから ○○しなさい」 「女なんだから ○○しなさい」

と周りの人から言われたことはありませんか？

社会的・文化的につくられた「男らしさ」「女らしさ」

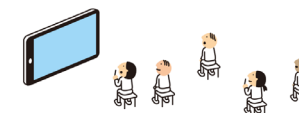
「男はこうあるべき」「女はこうあるべき」という偏見や偏り

人それぞれの性に対する意識や行動の違い、個性や能力を認め合って、自分らしく生きることができる社会を目指すことが大切です。

独立行政法人教職員支援機構（NITS）

▼教師の学び応援ページ ～教職員支援コンテンツ特設ページ～

「指導力を上げたい！」「授業を改善したい！」
・・・そんな教職員の皆さんの学びを応援します！・・・



○20分で学べる動画が100本以上！ テーマごとに掲載されている“校内研修シリーズ”

○初めて教職に就く方に・・・ “基礎的研修シリーズ（まずはここから）”

○10分でプログラミングやICTを学べる！ 教職員の自己学習のための“実践力向上シリーズ”

○実践事例が200件以上！ 授業改善のための“アクティブ・ラーニング”

20分で学べる！校内研修にも活用できる！！

NITSのオンライン講座

動画配信サイト「YouTube」で20分の講義動画を配信しています。

NITS 校内研修シリーズ 検索

全国の学校教育関係職員に豊富で質の高い研修機会を提供するため、校外、校内、自己研修を問わず、いつでもどこにいても研修が可能となるよう「校内研修シリーズ」を始め、講義動画などの研修教材を提供しています。

校内研修で活用する例
研修の冒頭で視聴し、それをふまえた演習を行う流れが可能です。

個人で活用する例
スマホやタブレットのQRコードアプリで読み込んでアクセス。

「オンライン講座、使っています」利用者の声より

- 研修で使った、研修内容に合うテーマや内容を学びやすい。
- 専門的な研修を学べるからいいのでは？
- 具体的な対応例がわかりやすかった。
- コンパクトにまとめられているのがいい。そのまま校内研修で活用できる。
- 日々の授業実践に役立てることができた。
- 研修は時間が大幅に削られる。オンラインで研修できれば、研修に時間を費やせる。

▼新たな教師の学びのための検索システム

各機関が提供している研修、学習コンテンツ等の情報を検索できます。

独立行政法人特別支援教育総合研究所（NISE）

▼インターネットによる講義配信 NISE学びラボ

障害のある児童生徒等の教育に携わる教職員の皆さんの主体的な学びを支援するため、インターネットによる講義配信「NISE学びラボ」特別支援教育eラーニング事業を展開しています。

- ・利用可能機器：PC、タブレット、スマートフォン等
- ・視聴時間：1コンテンツ 15分～30分程度
- ・対象：個人登録を行えばどなたでも視聴できます。



▼インクルDB（インクルーシブ教育システム構築支援データベース）

○「合理的配慮」実践事例データベース

子どもの実態から、どのような基礎的環境整備や合理的配慮が有効かについて、参考となる事例を紹介しています。気になる子供について、条件をチェックして事例を検索することができます。

○相談コーナー

都道府県・市区町村・学校からのインクルーシブ教育システム構築の相談を行っています。

○関連情報

インクルーシブ教育システム構築に関連する様々な情報を掲載しています。

「教職員研修に関する主な提言等について」(令和4年8月通知) 掲載サイト

● 各教科等に関する教材や資料集等のウェブサイト

関係府省庁等が作成した教材や資料集等を集めたリンク集

● 『StuDX Style』

GIGAスクール構想の実現に向けた情報発信・共有サイト

● 『かすたねっと』

各都道府県・市町村教育委員会等が様々な言語で作成したお知らせや教材を集めた、外国につながるのある児童・生徒の学習を支援する情報検索サイト

● 教育の情報化の推進

学校教育分野、社会教育分野における情報化の推進のためのさまざまな取り組みや研修用動画等をまとめたサイト

● 『KNiT knot-net』

文部科学省「外国人児童生徒等を担う教員の養成・研修モデルプログラム開発事業」の成果物をまとめたサイト

